

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月11日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2293 URL https://www.takizawaham.co.jp  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）瀧澤太郎  
 問合せ先責任者（役職名）常務取締役管理本部長（氏名）山口輝（TEL）0282-23-5640  
 半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	13,256	△5.1	△226	—	△220	—	△229	—
2025年3月期中間期	13,968	0.7	△221	—	△207	—	△289	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 △150百万円（—%） 2025年3月期中間期 △314百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年3月期中間期	円 銭 △111.89	円 銭 —
2025年3月期中間期	円 銭 △140.88	円 銭 —

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期中間期	百万円 12,338	百万円 3,330	% 27.0
2025年3月期	12,466	3,480	27.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 3,330百万円 2025年3月期 3,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,106	0.1	△66	—	△60	—	75	—	36.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	2,102,000株	2025年3月期	2,102,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	48,469株	2025年3月期	48,469株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	2,053,531株	2025年3月期中間期	2,053,531株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想等のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間においては、国内外の経済活動が緩やかな回復基調を示したものの、依然として不透明な状況が続きました。円安進行の影響により、輸入原材料価格やエネルギーコストが上昇し、企業の収益構造に圧力がかかりました。加えて、物価上昇に伴う消費者心理の冷え込みや、賃金上昇の遅れによる個人消費の回復の鈍化が見られ、内需の持ち直しには時間を要する展開となりました。当社を取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況に置かれました。

このような厳しい環境下においても、当社は「消費者に感動を与え続ける商品をお届けし、地元愛と共に社員満足の高い食品企業への成長を続ける」というビジョンステートメントに基づき、新商品の開発および販売促進活動の強化による販売数量の拡大と新規顧客の獲得に取り組むとともに、生産・加工体制の見直しによる生産性の向上および原価低減を推進しております。

当中間連結会計期間の売上高は、132億56百万円(前年同期比5.1%減)となりました。損益面につきましては、販売数量の減少や輸入牛肉等原材料価格の上昇により、経費の削減に努めましたが、営業損失2億26百万円(前年同期2億21百万円の営業損失)、経常損失2億20百万円(前年同期2億7百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する中間純損失2億29百万円(前年同期2億89百万円の親会社株主に帰属する中間純損失)の計上となりました。

#### 食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ハム・ベーコンの販売数量が減少いたしました。この結果、この部門の売上高は50億91百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

#### 惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、CVS向け惣菜品の売上が減少いたしました。この結果、この部門の売上高は25億46百万円(前年同期比3.6%減)となりました。

#### 食肉部門

食肉部門につきましては、国産及び輸入牛肉の取扱いは増加いたしました。この結果、この部門の売上高は55億67百万円(前年同期比6.5%減)となりました。

#### その他部門

その他部門につきましては、外食部門等の売上高は50百万円(前年同期比6.4%増)となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ1億27百万円減少し、123億38百万円となりました。これは主に現金及び預金が2億67百万円増加しましたが、商品及び製品が2億17百万円、有形固定資産が1億86百万円減少したことによるものです。

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ22百万円増加し、90億8百万円となりました。これは主にリース債務が97百万円、長期借入金が56百万円減少しましたが、短期借入金が増加したことによるものです。

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ1億50百万円減少し、33億30百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が82百万円増加しましたが、親会社株主に帰属する中間純損失の計上等により利益剰余金が2億29百万円減少したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ2億67百万円増加し、13億48百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動の結果得られた資金は、2億90百万円(前年同期は1億67百万円の支出)となりました。主な内訳は、税金等調整前中間純損失2億21百万円、減価償却費2億68百万円、棚卸資産の減少2億13百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動の結果支出した資金は、41百万円(前年同期比79.6%減)となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出39百万円、無形固定資産の取得による支出2百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動の結果得られた資金は、18百万円(前年同期は86百万円の支出)となりました。主な内訳は、短期借入れによる収入2億25百万円、長期借入金による収入2億10百万円、長期借入金の返済による支出2億75百万円、リース債務の返済による支出1億41百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきましては、2025年11月7日に通期の業績予想を変更しております。詳細につきましては、2025年11月7日に公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,407,371	1,674,626
売掛金	2,640,986	2,568,383
商品及び製品	1,345,235	1,134,349
仕掛品	253,689	252,822
原材料及び貯蔵品	225,258	223,276
その他	71,004	40,165
貸倒引当金	△3,167	△3,077
流動資産合計	5,940,378	5,890,545
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,440,210	1,368,964
機械装置及び運搬具(純額)	313,705	308,627
土地	1,620,390	1,620,390
リース資産(純額)	670,643	564,328
その他(純額)	72,948	68,711
有形固定資産合計	4,117,897	3,931,023
無形固定資産	267,082	246,716
投資その他の資産		
投資有価証券	1,728,450	1,850,314
退職給付に係る資産	147,656	149,943
その他	278,724	281,169
貸倒引当金	△13,421	△10,790
投資その他の資産合計	2,141,409	2,270,635
固定資産合計	6,526,389	6,448,374
資産合計	12,466,767	12,338,920

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,288,222	2,296,506
短期借入金	3,100,367	3,316,630
リース債務	263,036	242,652
未払法人税等	22,603	25,459
賞与引当金	85,584	75,509
役員賞与引当金	2,707	-
その他	857,473	812,592
流動負債合計	6,619,994	6,769,350
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	908,326	851,837
リース債務	486,580	389,409
繰延税金負債	323,354	356,954
執行役員退職慰労引当金	15,005	16,469
退職給付に係る負債	317,867	310,844
その他	114,909	113,902
固定負債合計	2,366,043	2,239,417
負債合計	8,986,037	9,008,768
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	1,018,939	789,163
自己株式	△5,103	△5,103
株主資本合計	2,778,760	2,548,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	630,935	713,358
退職給付に係る調整累計額	71,034	67,808
その他の包括利益累計額合計	701,970	781,167
純資産合計	3,480,730	3,330,152
負債純資産合計	12,466,767	12,338,920

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	13,968,050	13,256,304
売上原価	12,076,731	11,518,160
売上総利益	1,891,319	1,738,143
販売費及び一般管理費	2,112,490	1,964,583
営業損失(△)	△221,171	△226,440
営業外収益		
受取利息	55	286
受取配当金	17,160	20,032
受取賃貸料	14,170	13,534
補助金収入	1,397	2,937
その他	6,123	3,355
営業外収益合計	38,907	40,145
営業外費用		
支払利息	22,949	31,603
その他	2,737	2,470
営業外費用合計	25,687	34,073
経常損失(△)	△207,951	△220,368
特別利益		
投資有価証券売却益	7	-
特別利益合計	7	-
特別損失		
固定資産除却損	2,857	862
投資有価証券売却損	1,260	-
減損損失	133	-
特別損失合計	4,251	862
税金等調整前中間純損失(△)	△212,195	△221,231
法人税、住民税及び事業税	7,846	8,544
法人税等調整額	69,254	-
法人税等合計	77,100	8,544
中間純損失(△)	△289,296	△229,775
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△289,296	△229,775

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純損失(△)	△289,296	△229,775
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,832	82,423
退職給付に係る調整額	△1,768	△3,226
その他の包括利益合計	△25,600	79,197
中間包括利益	△314,897	△150,577
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△314,897	△150,577

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純損失(△)	△212,195	△221,231
減価償却費	293,470	268,435
減損損失	133	-
引当金の増減額(△は減少)	△25,690	△14,038
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,948	△2,287
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7,893	△13,676
受取利息及び受取配当金	△17,216	△20,318
支払利息	22,949	31,603
固定資産除却損	2,857	862
投資有価証券売却損益(△は益)	1,252	-
売上債権の増減額(△は増加)	595,765	75,369
棚卸資産の増減額(△は増加)	△128,309	213,735
仕入債務の増減額(△は減少)	△405,188	8,283
未払消費税等の増減額(△は減少)	△28,951	33,490
その他	△210,388	△60,925
小計	△121,353	299,303
利息及び配当金の受取額	17,216	20,318
利息の支払額	△24,128	△32,015
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△39,404	2,716
営業活動によるキャッシュ・フロー	△167,670	290,322
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△130,824	△39,565
固定資産の除却による支出	△2,731	-
無形固定資産の取得による支出	△71,788	△2,412
投資有価証券の取得による支出	△3,669	-
投資有価証券の売却による収入	2,874	-
貸付けによる支出	△150	-
貸付金の回収による収入	311	162
定期預金の増減額(△は増加)	△1	△167
投資活動によるキャッシュ・フロー	△205,980	△41,983
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	125,000	225,000
長期借入れによる収入	300,000	210,000
長期借入金の返済による支出	△306,185	△275,226
リース債務の返済による支出	△164,723	△141,008
配当金の支払額	△40,900	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△86,809	18,747
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△460,459	267,087
現金及び現金同等物の期首残高	1,765,838	1,081,563
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,305,378	1,348,651

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、食肉加工品・惣菜その他加工品の製造及び販売、食肉の加工及び販売並びにこれに付随する業務を事業内容としており、これらを統合し食肉及び食肉加工品の製造・販売を単一のセグメントとして事業を行っております。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(投資有価証券の売却)

当社は、2025年11月7日開催の取締役会において、当社が保有する投資有価証券の一部を売却することを決議致しました。

(1) 投資有価証券売却の理由

政策保有株式の縮減を進め、資本効率の向上を図るため

(2) 投資有価証券売却の内容

売却株式 当社保有の上場有価証券2銘柄

売却時期 2025年11月8日から2026年3月31日

売却益 約175百万円(見込み)